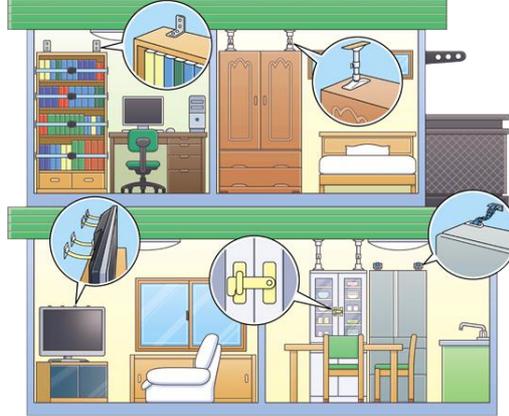




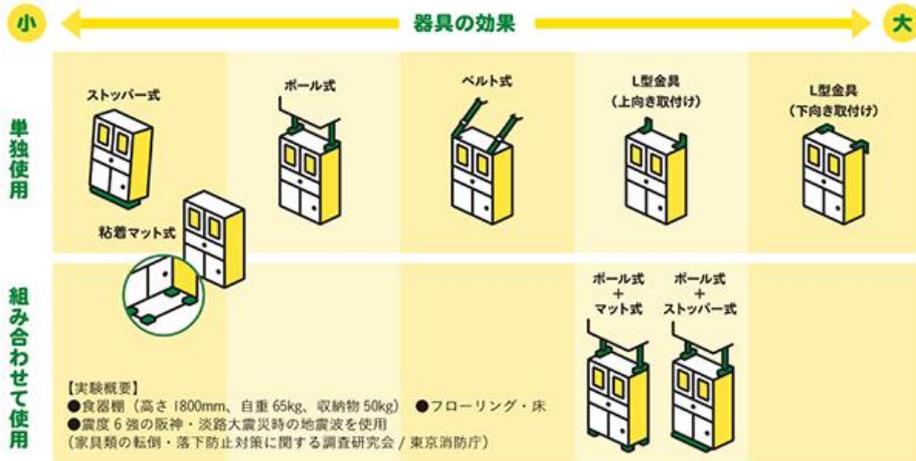
家具の置き方、工夫していますか？

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしました。大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策を講じておく必要があります。



- ・ 家具が転倒しないよう、家具は壁に固定しましょう。
- ・ 固定器具の効果が大きいのは L 型金具です。固定器具を組み合わせて使用することで効果が高まります。

家具転倒防止グッズの効果



- 寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。
- 置く場合も、なるべく背の低い家具にするとともに、倒れた時に出入り口をふさいだりしないよう、家具の向きや配置を工夫しましょう。
- 手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。

